

正社員の人手不足 43.9% 2022 年 7 月以降で最低に

「建設」は 68.0%、「運輸・倉庫」は 53.8%で
高い水準が続く

広島県・人手不足に対する企業の動向調査 (2025 年 7 月)



本件照会先

土川 英樹、松岡 静生、玄道 一成
帝国データバンク
広島支店 情報部
TEL: 082-247-5930
info.hiroshima@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/09/03

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

今年 7 月時点において、広島県の企業で「正社員が不足している」割合は 43.9%を占め、2022 年 7 月以降で最も低くなった。「非正社員が不足している」割合は 26.6%となり、前回の今年 4 月調査を 8.8 ポイント下回った。業種別でみると、正社員では『建設』が 68.0%、『運輸・倉庫』が 53.8%で高かった。非正社員では『運輸・倉庫』が 54.5%、『サービス』が 33.3%で高かった。人手不足の本格的な改善に繋がる要素は乏しく、人材の維持・確保が困難な企業の先行きが懸念される。

※帝国データバンク広島支店では、広島県に本社を置く企業へ人手不足に対する意識について調査を実施した

調査期間: 2025 年 7 月 17 日～31 日

調査対象: 666 社で、有効回答企業数は 241 社(回答率 36.2%)。なお、2008 年 1 月から集計を開始

1.正社員の人手不足 43.9%、2022 年 7 月以降で最も低く 業種別:『建設』は 68.0%、『運輸・倉庫』は 53.8%

■正社員が不足

2025 年 7 月現在の従業員の過不足状況を尋ねたところ(「該当なし/無回答」を除く)、正社員が「不足している」と回答した企業は 237 社中 104 社、構成比 43.9%を占めた。

前回調査(2025 年 4 月・51.8%)を 7.9 ポイント下回り、2022 年 7 月以降で最も低くなった。内訳は、「やや不足」が 35.4%(84 社)で最も高く、「不足」が 7.2%(17 社)、「非常に不足」が 1.3%(3 社)だった。

集計を開始した 2008 年 1 月以降で最も高かった 2024 年 1 月調査(54.6%)と比較すると、10.7 ポイント低かった。また、2008 年 1 月以降で最も低かった 2009 年 4 月(6.6%)と比較すると、37.3 ポイント高かった。

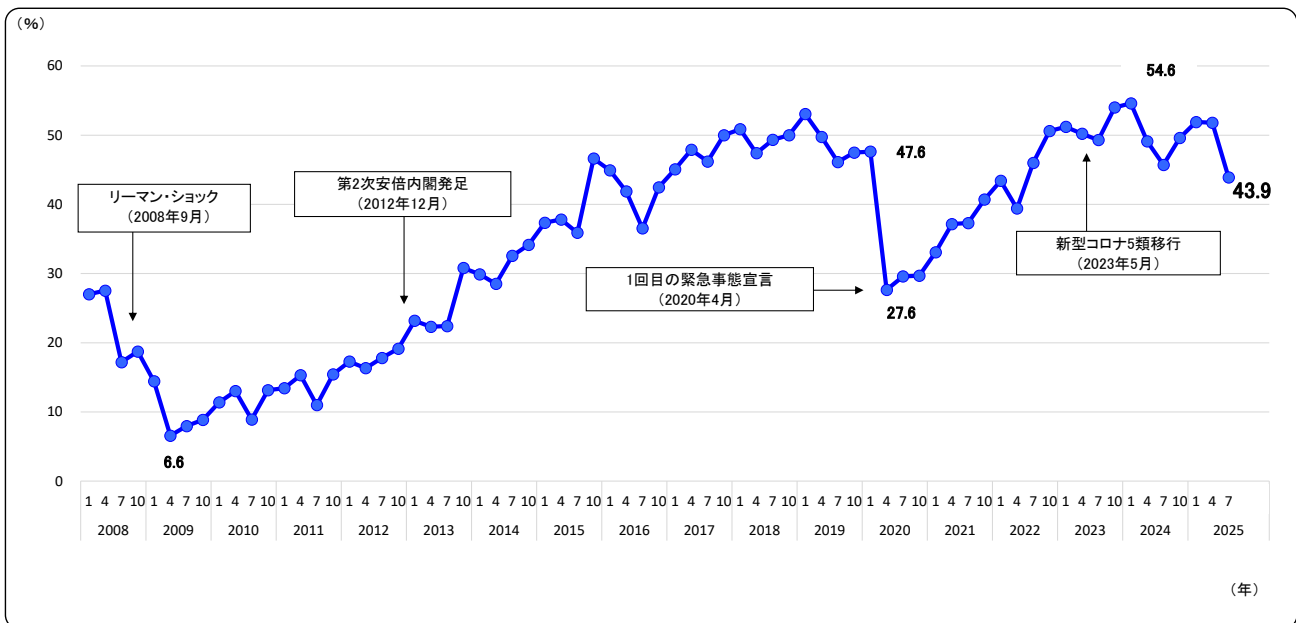
■正社員が適正

正社員が「適正」と回答した企業は 46.0%(109 社)となった。

■正社員が過剰

正社員が「過剰」と回答した企業は 10.1%(24 社)となり、1 割を占めた。内訳は、「やや過剰」が 8.0%(19 社)で最も高く、「過剰」が 2.1%(5 社)で続き、「非常に過剰」はなかった。

広島県 正社員が不足している割合



正社員の人手不足【全国比較・規模別・業種別】

■正社員が不足（広島県 43.9％）

全国と比較すると、『全国』（構成比 50.8％・5281 社）を 6.9 ポイント下回った。

規模別でみると、『中小企業』（44.3％・89 社）が最も高く、『大企業』（41.7％・15 社）、『小規模企業』（36.1％・26 社）が続いた。

業種別（母数 10 社以上）でみると、『建設』（68.0％・17 社）が最も高く、『運輸・倉庫』（53.8％・7 社）、『製造』（46.3％・31 社）が続いた。

■正社員が適正（広島県 46.0％）

全国と比較すると、『全国』（構成比 40.8％・4244 社）を 5.2 ポイント上回った。

規模別でみると、『小規模企業』（55.6％・40 社）が最も高く、『大企業』（47.2％・17 社）、『中小企業』（45.8％・92 社）が続いた。

業種別（母数 10 社以上）でみると、『小売』（62.5％・15 社）が最も高く、『サービス』（48.7％・19 社）が続いた。

■正社員が過剰（広島県 10.1％）

全国と比較すると、『全国』（構成比 8.3％・866 社）を 1.8 ポイント上回った。

規模別でみると、『大企業』（11.1％・4 社）が最も高く、『中小企業』（10.0％・20 社）、『小規模企業』（8.3％・6 社）が続いた。

業種別（母数 10 社以上）でみると、『卸売』（12.3％・7 社）が最も高く、『製造』（11.9％・8 社）、『サービス』（10.3％・4 社）が続いた。

広島県 2025年 7 月時点の正社員の過不足感

（構成比％、カッコ内社数）

	「不足」計				適正		「過剰」計				合計	
	非常に不足	不足	やや不足				やや過剰	過剰	非常に過剰			
全国	50.8 (5,281)	3.0 (313)	10.4 (1,077)	37.4 (3,891)	40.8 (4,244)	8.3 (866)	7.2 (746)	1.0 (102)	0.2 (18)	100.0 (10,391)		
広島	43.9 (104)	1.3 (3)	7.2 (17)	35.4 (84)	46.0 (109)	10.1 (24)	8.0 (19)	2.1 (5)	0.0 (0)	100.0 (237)		
大企業	41.7 (15)	0.0 (0)	8.3 (3)	33.3 (12)	47.2 (17)	11.1 (4)	11.1 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (36)		
中小企業	44.3 (89)	1.5 (3)	7.0 (14)	35.8 (72)	45.8 (92)	10.0 (20)	7.5 (15)	2.5 (5)	0.0 (0)	100.0 (201)		
うち小規模	36.1 (26)	2.8 (2)	4.2 (3)	29.2 (21)	55.6 (40)	8.3 (6)	6.9 (5)	1.4 (1)	0.0 (0)	100.0 (72)		
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)		
金融	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (3)		
建設	68.0 (17)	4.0 (1)	16.0 (4)	48.0 (12)	24.0 (6)	8.0 (2)	8.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (25)		
不動産	14.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	14.3 (1)	71.4 (5)	14.3 (1)	14.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (7)		
製造	46.3 (31)	1.5 (1)	6.0 (4)	38.8 (26)	41.8 (28)	11.9 (8)	9.0 (6)	3.0 (2)	0.0 (0)	100.0 (67)		
卸売	42.1 (24)	1.8 (1)	5.3 (3)	35.1 (20)	45.6 (26)	12.3 (7)	10.5 (6)	1.8 (1)	0.0 (0)	100.0 (57)		
小売	33.3 (8)	0.0 (0)	8.3 (2)	25.0 (6)	62.5 (15)	4.2 (1)	0.0 (0)	4.2 (1)	0.0 (0)	100.0 (24)		
運輸・倉庫	53.8 (7)	0.0 (0)	7.7 (1)	46.2 (6)	38.5 (5)	7.7 (1)	7.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (13)		
サービス	41.0 (16)	0.0 (0)	7.7 (3)	33.3 (13)	48.7 (19)	10.3 (4)	7.7 (3)	2.6 (1)	0.0 (0)	100.0 (39)		
その他	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)		

注1：網掛けは、広島県の全体以上を表す

注2：全国の母数は、有効回答企業のうち「該当なし／無回答」を除く1万391社。広島県は237社

2.非正社員の人手不足 26.6%、前回調査から 8.8 ポイント減 業種別:『運輸・倉庫』は 54.5%、『サービス』は 33.3%

■非正社員が不足

2025 年 7 月現在の従業員の過不足状況を尋ねたところ(「該当なし/無回答」を除く)、非正社員が「不足している」と回答した企業は 188 社中 50 社、構成比 26.6%を占めた。

6 年ぶりに 35%を超えた前回調査(2025 年 4 月・35.4%)を 8.8 ポイント下回った。内訳は、「やや不足」が 21.3%(40 社)で最も高く、「不足」が 4.8%(9 社)、「非常に不足」が 0.5%(1 社)だった。

集計を開始した 2008 年 1 月以降で最も高かった 2018 年 10 月調査(37.3%)と比較すると、10.7 ポイント低かった。また、2008 年 1 月以降で最も低かった 2009 年 7 月(4.8%)と比較すると、21.8 ポイント高かった。

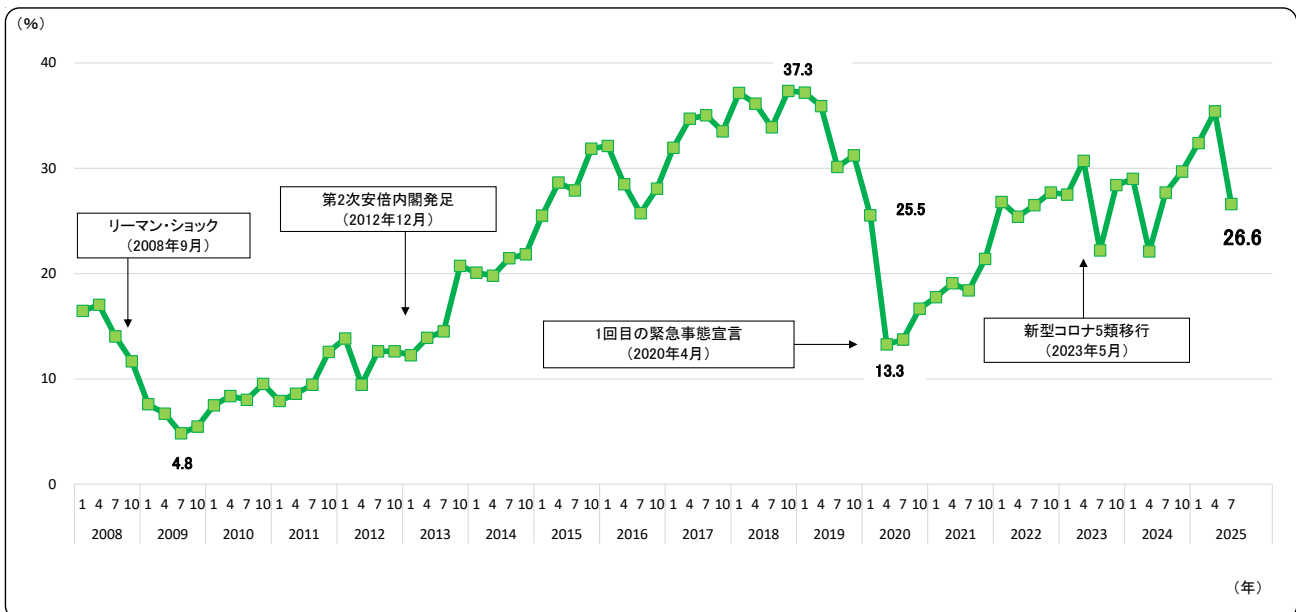
■非正社員が適正

非正社員が「適正」と回答した企業は 61.7%(116 社)となり、6 割を超えた。

■非正社員が過剰

非正社員が「過剰」と回答した企業は 11.7%(22 社)となった。内訳は、「やや過剰」が 9.6%(18 社)で最も高く、「過剰」が 2.1%(4 社)で続き、「非常に過剰」はなかった。

広島県 非正社員が不足している割合



非正社員の人手不足【全国比較・規模別・業種別】

■非正社員が不足（広島県 26.6％）

全国と比較すると、『全国』（構成比 28.7％・2320 社）を 2.1 ポイント下回った。

規模別でみると、『小規模企業』（29.6％・16 社）が最も高く、『中小企業』（27.7％・43 社）、『大企業』（21.2％・7 社）が続いた。

業種別（母数 10 社以上）でみると、『運輸・倉庫』（54.5％・6 社）が最も高く、『サービス』（33.3％・11 社）、『小売』（31.8％・7 社）が続いた。

■非正社員が適正（広島県 61.7％）

全国と比較すると、『全国』（構成比 62.7％・5062 社）を 1.0 ポイント下回った。

規模別でみると、『大企業』（63.6％・21 社）が最も高く、『中小企業』（61.3％・95 社）、『小規模企業』（59.3％・32 社）が続いた。

業種別（母数 10 社以上）でみると、『建設』（73.3％・11 社）が最も高く、『製造』（65.5％・36 社）、『小売』（63.6％・14 社）が続いた。

■非正社員が過剰（広島県 11.7％）

全国と比較すると、『全国』（構成比 8.5％・690 社）を 3.2 ポイント上回った。

規模別でみると、『大企業』（15.2％・5 社）が最も高く、『小規模企業』（11.1％・6 社）、『中小企業』（11.0％・17 社）が続いた。

業種別（母数 10 社以上）でみると、『卸売』（18.6％・8 社）が最も高く、『運輸・倉庫』（18.2％・2 社）、『サービス』（12.1％・4 社）が続いた。

広島県 2025年 7 月時点の非正社員の過不足感

（構成比％、カッコ内社数）

	「不足」計				適正		「過剰」計				合計	
	非常に不足	不足	やや不足				やや過剰	過剰	非常に過剰			
全国	28.7 (2,320)	1.5 (125)	5.6 (450)	21.6 (1,745)	62.7 (5,062)	8.5 (690)	7.4 (595)	0.9 (75)	0.2 (20)	100.0 (8,072)		
広島	26.6 (50)	0.5 (1)	4.8 (9)	21.3 (40)	61.7 (116)	11.7 (22)	9.6 (18)	2.1 (4)	0.0 (0)	100.0 (188)		
大企業	21.2 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	21.2 (7)	63.6 (21)	15.2 (5)	12.1 (4)	3.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (33)		
中小企業	27.7 (43)	0.6 (1)	5.8 (9)	21.3 (33)	61.3 (95)	11.0 (17)	9.0 (14)	1.9 (3)	0.0 (0)	100.0 (155)		
うち小規模	29.6 (16)	0.0 (0)	7.4 (4)	22.2 (12)	59.3 (32)	11.1 (6)	11.1 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (54)		
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)		
金融	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)		
建設	20.0 (3)	0.0 (0)	6.7 (1)	13.3 (2)	73.3 (11)	6.7 (1)	6.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (15)		
不動産	16.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	16.7 (1)	66.7 (4)	16.7 (1)	16.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (6)		
製造	25.5 (14)	0.0 (0)	5.5 (3)	20.0 (11)	65.5 (36)	9.1 (5)	5.5 (3)	3.6 (2)	0.0 (0)	100.0 (55)		
卸売	18.6 (8)	0.0 (0)	2.3 (1)	16.3 (7)	62.8 (27)	18.6 (8)	14.0 (6)	4.7 (2)	0.0 (0)	100.0 (43)		
小売	31.8 (7)	4.5 (1)	9.1 (2)	18.2 (4)	63.6 (14)	4.5 (1)	4.5 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (22)		
運輸・倉庫	54.5 (6)	0.0 (0)	9.1 (1)	45.5 (5)	27.3 (3)	18.2 (2)	18.2 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (11)		
サービス	33.3 (11)	0.0 (0)	3.0 (1)	30.3 (10)	54.5 (18)	12.1 (4)	12.1 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (33)		
その他	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)		

注1：網掛けは、広島県の全体以上を表す

注2：全国の母数は、有効回答企業のうち「該当なし／無回答」を除く8,072社。広島県は188社

まとめ

広島県において今年 7 月時点で、「正社員が不足」と回答した企業は 43.9%を占め、2022 年 7 月以降で最も低くなった。また、「非正社員が不足」と回答した企業は 26.6%となり、前回の 2025 年 4 月調査を 8.8 ポイント下回った。

正社員・非正社員ともに、人手不足感は前回の 4 月調査から緩和したもの、建設業、運輸・倉庫業、サービス業を中心に高い状況が続いている。企業はDXの推進による業務効率化、省人化対策を図るなど、自社に見合う生産性向上、経費削減に取り組むことが望まれる。一方で、賃上げや最低賃金の引き上げにより、今後さらに人件費が増えていくことが見込まれ、費用を捻出できず、人材の維持・確保ができない企業の先行きが懸念され、動向を注視していく必要がある。

広島県 従業員の人手不足の割合

				(%)			
年	月	正社員	非正社員	年	月	正社員	非正社員
2008	1	27.0	16.5	2017	1	45.1	32.0
	4	27.5	17.0		4	47.9	34.7
	7	17.2	14.0		7	46.2	35.0
	10	18.7	11.7		10	50.0	33.5
2009	1	14.4	7.6	2018	1	50.9	37.2
	4	6.6	6.7		4	47.4	36.1
	7	8.0	4.8		7	49.3	33.9
	10	8.9	5.5		10	50.0	37.3
2010	1	11.4	7.5	2019	1	53.1	37.2
	4	13.0	8.4		4	49.7	35.9
	7	8.9	8.0		7	46.1	30.1
	10	13.1	9.5		10	47.5	31.2
2011	1	13.4	7.9	2020	1	47.6	25.5
	4	15.3	8.6		4	27.6	13.3
	7	11.0	9.4		7	29.6	13.7
	10	15.4	12.6		10	29.7	16.7
2012	1	17.3	13.8	2021	1	33.1	17.8
	4	16.3	9.5		4	37.2	19.1
	7	17.8	12.6		7	37.3	18.4
	10	19.1	12.6		10	40.7	21.4
2013	1	23.2	12.2	2022	1	43.4	26.8
	4	22.3	13.9		4	39.4	25.4
	7	22.4	14.5		7	46.0	26.5
	10	30.8	20.7		10	50.6	27.7
2014	1	29.9	20.1	2023	1	51.2	27.5
	4	28.5	19.8		4	50.2	30.7
	7	32.6	21.5		7	49.3	22.2
	10	34.1	21.8		10	54.0	28.4
2015	1	37.3	25.5	2024	1	54.6	29.0
	4	37.8	28.6		4	49.1	22.1
	7	35.9	27.9		7	45.7	27.7
	10	46.6	31.9		10	49.6	29.7
2016	1	44.9	32.1	2025	1	51.9	32.4
	4	41.9	28.5		4	51.8	35.4
	7	36.5	25.7		7	43.9	26.6
	10	42.5	28.1				